

平成28年3月15日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油給湯機付ふろがま、ノートパソコン用バッテリーパック(「ノートパソコン」として公表)、棚(洗面化粧台用)に関する事故(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照)

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
(うち屋外式(RF式)ガス給湯機付ふろがま(LPガス用)1件、
石油給湯機付ふろがま1件) | 2件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
(うち温水洗浄便座1件、扇風機1件、延長コード1件、
リチウム電池内蔵充電器1件、加湿器1件、ノートパソコン2件、
棚(洗面化粧台用)1件、電子レンジ1件) | 9件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
(うち窓1件、車いす1件、IH調理器1件) | 3件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201300755、A201400595及びA201400601を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについて(管理番号A201500844)

① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまを使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償改修）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）の石油給湯機について、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことにより、漏れた灯油に引火し、火災に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2002年（平成14年）10月24日から無償改修（安定した材質のリングに交換）を開始し、2006年（平成18年）12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。また、販売店・サービス店を通じて、対象機種がないかの確認を継続実施しており、2009年（平成21年）12月からは、戸建住宅へチラシの直接配布を行っています。

さらに、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者にも協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201500844）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：会社名、ブランド、機種・型式、対象製造期間

会社名	ブランド	機種・型式	対象製造期間
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年3月 ～ 2001年3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

注：製品名の末尾の*には英数字が続きますが、全て該当品です。

2002年（平成14年）10月24日からリコール（無償改修）を実施

改修対象台数 180,900台

改修率：98.5%（2016年2月29日時点）

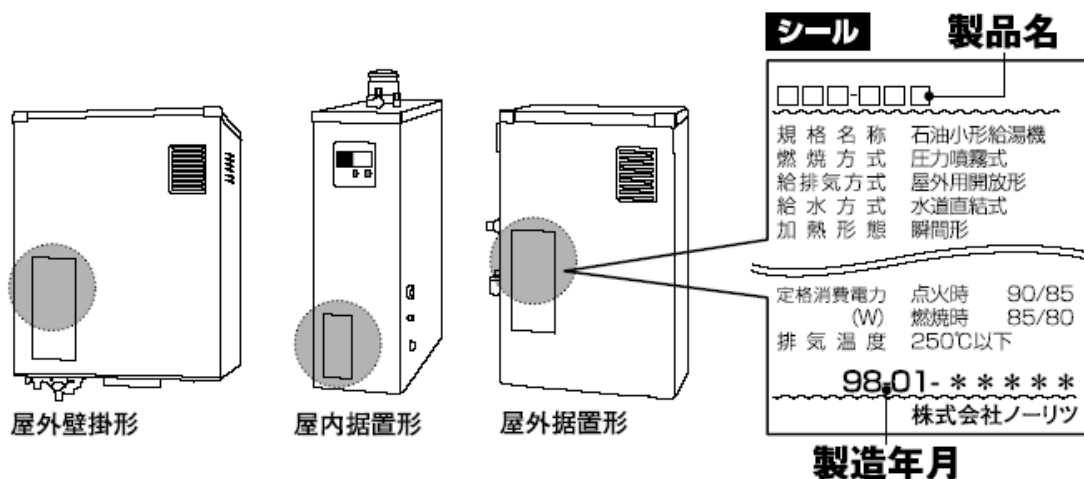
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201500844）発生以前の、同社が製造した石油給湯機及び石油給湯機付ふろがまにおける2010年度以降のリコール対象の内容による事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なものを含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	1	火災	2012年度	10	火災
2014年度	4	火災	2011年度	7	火災
2013年度	7	火災	2010年度	12	火災

＜対象製品の確認方法＞

製品名、製造年月は器具本体前面にシールで表示されています。
排気及び設置方式により、図のような形状があります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

【問合せ先】

株式会社ノーリツ

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ウェブサイト：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

パーパス株式会社

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ウェブサイト：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

株式会社ハウステック

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ウェブサイト：<http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html>

⑤一般社団法人日本ガス石油機器工業会による取組

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について、上記のリコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、2008年（平成20年）11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のウェブサイトにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品：ブランド名、会社名、機種・型式、対象製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式、対象製造期間	問合せ先
NORITZ <株ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業株 (現 株ハウステック)>	H0-350 * H0-360 * H0-450 * KZ0-460 * <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html 電話番号：0120-551-654
TOTO <東陶ユプロ株 (現 TOTO株)>	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K * 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309
パーパス <高木産業株式会社 (現 パーパス株)>	TP-BS320 * D (ただし、TP-BS320は除く。) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO株製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月 AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ウェブサイト http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html 電話番号：0120-575-399

NEPON 〈ネポン(株)〉	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S 〈TOTO(株)製〉 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
日本ボイラーメンテナ ンス 〈(株)日本ボイラーメン テナンス社〉	UFN-333A (湯FO) 〈TOTO(株)製〉 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309 TOTO(株)で受付
C I C 〈長州産業(株)〉	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/2009/0506200057.html 電話番号:0120-652-963
	PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D 〈TOTO(株)製〉 製造期間:1995年8月～ 1999年6月	ウェブサイト http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号:0120-444-309
ツチヤ 〈東京ツチヤ販売(株)〉	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A 〈長州産業(株)製〉 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	ウェブサイト http://www.choshu.co.jp/2009/0506200057.html 電話番号:0120-652-963 長州産業(株)で受付
ワカサ 〈(株)ワカサ〉	WBF-400C 〈長州産業(株)製〉 製造期間:1996年5月～ 1999年10月	

注：機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、全て対象製品です。

(一般社団法人日本ガス石油機器工業会)

ウェブサイト：http://www.jgka.or.jp/information/2008/pdf/2008_11_21_sekiyuky uutouki_mushoutenken.pdf

(2) パナソニック株式会社が製造したノートパソコン用バッテリーパック（「ノートパソコン」として公表）について（管理番号A201500841）

①事象について

病院で、パナソニック株式会社が製造したノートパソコン及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）5月28日にウェブサイトへの情報掲載を行い、翌29日に新聞社告を行うとともに、販売店での告知（チラシ配布及びポスター掲示）やダイレクトメール送付等により、無償製品交換（改善対処したバッテリーパックとの交換）を実施しています。

また、同社は、当該リコールの対象外であったバッテリーパックにおいても発煙・発火に至るおそれがあるため、リコール対象を拡大することとし、2014年（平成26年）11月13日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、翌14日に新聞社告を行い、同年12月からインターネット検索サイトでのウェブ広告やチラシ配布を行っています。

さらに、2015年（平成27年）2月から全世帯へのはがき配布を行うとともに、同年4月、未回収の対象バッテリーを搭載しているパソコンに対し、Windows Update経由で、「緊急のお知らせ」※をパソコンの画面に表示することにより注意喚起を行い、無償製品交換を呼び掛けています。

※詳細は以下のウェブサイト参照。

<http://askpc.panasonic.co.jp/info/info20150413.html>

③対象製品：対象バッテリーパックの社告日、品番、製造期間、対象個数

社告日	品番	製造期間	対象個数
2014年5月28日	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS	2011年4月 ～ 2011年7月	43,140
2014年11月13日 （追加）	CF-VZSU60AJS CF-VZSU61AJS CF-VZSU64AJS CF-VZSU75JS CF-VZSU76JS CF-VZSU78JS CF-VZSU79JS CF-VZSU53AJS	2011年7月 ～ 2012年9月	165,836
合計			208,976

2014年（平成26年）5月28日からリコール（無償製品交換）を実施

※同年11月13日から対象を拡大

回収率：86.7%（2016年3月11日時点）（11月13日からの対象拡大分を含む。）

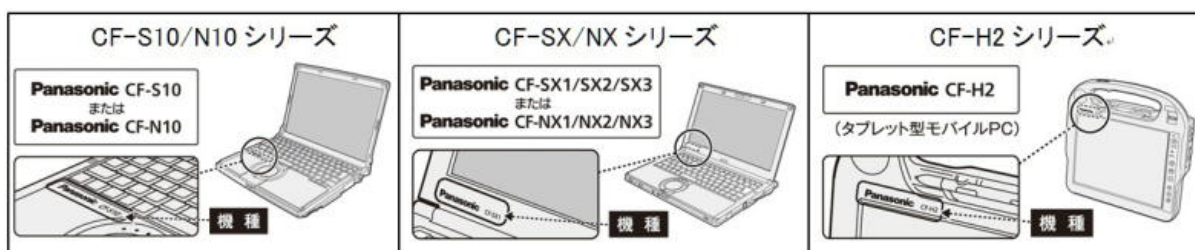
＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201500841）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです（いずれも「ノートパソコン」として公表しています。）。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	7 2	火災 火災・軽傷	2012年度	0	—
2014年度	14	火災	2011年度	0	—
2013年度	2	火災	2010年度	—	—

＜対象製品の確認方法＞

1) 対象のバッテリーパックを搭載したパソコンの機種の確認方法



2) バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

CF-S10/N10 シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU61AJS
バッテリーパック

ロット記号 → B5KA

品番	CF-VZSU60AJS	CF-VZSU61AJS	CF-VZSU64AJS
ロット記号	■■■■ A		

4桁中の下1桁
(注) ■印は任意の英数字が入ります

CF-SX/NX シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU76JS
バッテリーパック

(裏面)

ロット記号 → C2KA 10500

品番	CF-VZSU75JS	CF-VZSU76JS	CF-VZSU78JS	CF-VZSU79JS
ロット記号	B■■■■ C1■■■ C29■	B■■■■ C1■■■ C24■ C2K■ C2L■ C2P■ C3G■ C45■ C4A■	C1■■■ C24■ C28■ C29■ C36■ C37■ C38■	C1■■■ C37■ C38■

4桁中の上位1桁から3桁
(注) ■印は任意の英数字が入ります

CF-H2 シリーズ

品番 → Panasonic 品番 CF-VZSU53AJS
バッテリーパック

ロット記号 → B9VA

品番	CF-VZSU53AJS			
ロット記号	B8■■■	BC■■■	C2■■■	C9■■■
	B9■■■	C1■■■	C3■■■	

4桁中の上位2桁
(注) ■印は任意の英数字が入ります

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちにノートパソコン本体からバッテリーパックを取り外していただき、下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、ノートパソコンに搭載しているバッテリーパックが対象製品でない場合においても、新たに2016年（平成28年）1月28日からリコールを実施しているバッテリーパックに該当する可能性がありますので、改めて御確認をお願いします。

※詳細は、以下のウェブサイトを参照。

<http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>

【問合せ先】

パナソニック株式会社 バッテリーパック交換受付コールセンター

電話番号：①0120-870-163

※フリーダイヤル（無料）、携帯電話・PHSからも利用できます。

②06-6905-5067

※上記①が利用できない場合は、こちらを利用ください。

受付時間：①9時～17時（土・日・祝日を除く。）

②9時～20時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://askpc.panasonic.co.jp/info/141113.html>

※同ウェブサイトから製品交換の申込みも可能です。

(3) タカラスタANDARD株式会社が製造した棚（洗面化粧台用）について
（管理番号A201500842）

① 事故事象について

当該製品が壁から外れ、使用者の頭部に当たり、負傷しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償点検・修理）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、壁に設置された当該製品が外れた原因は、設置環境による振動等の疲労破壊に加えて、経年劣化や酸化・薬剤劣化の影響を受けた可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）2月9日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行い、無償点検及び修理を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201500842）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：製品名、機種名、製造期間、対象台数

製品名	機種名		製造期間	対象台数
洗面化粧台(2面鏡)	SJ-75M2JK	SCU-75M2K	2002年2月	31,833
〃 (3面鏡)	SJ-75M3JK	SCU-75M3PK	～	69,638
	SJ-75M3RK	SCU-75M3RK	2005年10月	
合 計				101,471

2016年（平成28年）2月9日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：12.3%（2016年2月29日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201500842）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	1	重傷	2012年度	—	—
2014年度	—	—	2011年度	—	—
2013年度	—	—	2010年度	—	—

＜対象製品の確認方法＞

機種名・製造番号は、ミラー扉裏に下記のように記載しています。
ミラー扉を開け機種名・製造番号を確認ください。

機種名情報シール

タカラ洗面ユニット

機種名 SCU-75M3PK

PS/E TAKAGIK 100V 50/60Hz
 定格消費電力 44W
 (使用ランプ 蛍光灯20W
 防曇ヒーター 20W
 コンセント 1200W迄使用可能)

製造番号 TD 10 03
 タカラスタンダード株式会社


製造番号の見方
 TD 10 03 ⇒ 2003年4月10日製造
 月 日 西暦の末尾2桁

TB 01 02 ~ TJ 31 05 が対象製品となります。
 (2002年2月1日~2005年10月31日)

月 記号 対応表			
A	1月	G	7月
B	2月	H	8月
C	3月	I	9月
D	4月	J	10月
E	5月	K	11月
F	6月	L	12月

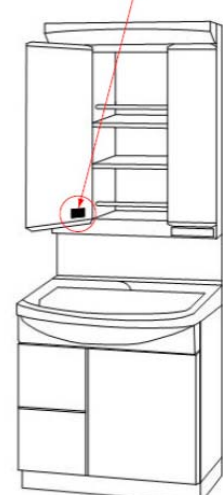
2面鏡

サイドミラー裏扉上段トレイ左壁面



3面鏡

中央ミラー扉裏面下部



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

タカラスタンダード株式会社

電話 番号：0120-557-910 ※フリーダイヤル（無料）

受付 時間：9時～18時（土・日・祝日、夏季・年末年始休業日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.takara-standard.co.jp/oshirase/index.html>

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課
 （製品事故情報担当） 担 当：木原、清重

電 話：03-3507-9204（直通）

F A X：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：下出、鈴木、植杉、岸田

電 話：03-3501-1707（直通）

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500839	平成28年2月27日	平成28年3月11日	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(LPガス用)	GT-2410ARX	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	製造から15年以上経過した製品 平成28年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201500844	平成28年3月5日	平成28年3月11日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	長野県	製造から15年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:98.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300755	平成26年1月20日	平成26年1月30日	温水洗浄便座	TCF581MRV6P A	東陶機器株式会社(現 TOTO株式会社)	火災	当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、販売カタログの購入前の確認事項、取扱説明書及び施工説明書に同社製便器に関する注意表示がなく、形状の合っていない同社製便器に設置されたため、着座時に当該製品の脚ゴムが便器の縁面から脱落し、直に便器と接触して便座溶着部が剥がれ、更にそのまま継続使用されたため、便座の内部ヒーター線が損傷、断線してスパーク、異常発熱が生じて、事故に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「製品にヒビや割れが入っている等故障したまま使い続けると火災の原因になる。」旨記載されている。	東京都	平成26年2月4日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400595	平成26年11月30日	平成26年12月18日	扇風機	KWF-E30T	ユアサブライム株式会社(輸入事業者)	火災	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品の内部配線が首振り部で断線し、スパークを生じて出火に至ったものと推定されるが、当該製品の焼損が著しいため、断線原因の特定には至らなかった。	神奈川県	平成26年12月24日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400601	平成26年11月29日	平成26年12月22日	延長コード	DHY8243-3(W) (東芝ライテック株式会社ブランド)	杉本電器株式会社 (東芝ライテック株式会社ブランド)	火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、タップ内部のコード芯線が溶断し、カシメ部に過熱痕跡が認められたことから、カシメ部付近から出火したものと考えられるが、カシメ部付近の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	岡山県	平成26年12月26日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201500835	平成28年3月2日	平成28年3月10日	リチウム電池内蔵充電器	DX-CB06	株式会社TOHO (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	鹿児島県	
A201500838	平成28年2月20日	平成28年3月11日	加湿器	SV-404	三菱電機株式会社 (現 三菱電機ホーム機器株式会社に事業移管)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	製造から20年以上経過した製品 平成28年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201500840	平成28年2月29日	平成28年3月11日	ノートパソコン	CF-NX2JWGYS	パナソニック株式会社	火災	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成28年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 当該製品と同一の「機種・型式」の一部のバッテリーパックは、平成26年11月13日からリコール対象に拡大した製品(当該リコールは同年5月28日から開始) 当該事故製品のバッテリーパックはリコール対象外

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500841	平成28年3月3日	平成28年3月11日	ノートパソコン	CF-S10EYPDR	パナソニック株式会社	火災	病院で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故原因は、現在、調査中であるが、ノートパソコンのバッテリーパックの製造上の不具合により、バッテリーセルが異常発熱し、火災に至ったものと考えられる。	沖縄県	平成28年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済 当該製品と同一の「機種・型式」の一部のバッテリーパックは、平成26年11月13日からリコール対象に拡大した製品(当該リコールは同年5月28日から開始)(特記事項を参照) 回収率:86.7%
A201500842	平成28年1月23日	平成28年3月11日	棚(洗面化粧台用)	SCU-75M3PK	タカラスタANDARD株式会社	重傷1名	当該製品が壁から外れ、使用者の頭部に当たり、負傷した。現在、原因を調査中。	静岡県	平成28年2月9日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:12.3%
A201500843	平成28年3月4日	平成28年3月11日	電子レンジ	RE-JM50T	日本サムスン株式会社(現 サムスン電子ジャパン株式会社に事業移管) (輸入事業者)	火災	店舗で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201500836	平成27年12月6日	平成28年3月10日	窓	重傷1名	当該製品を左手で開けたところ、サッシに置いていた右手指を挟み、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年3月1日
A201500837	平成28年2月28日	平成28年3月10日	車いす	重傷1名	病院で使用者(90歳代)が当該製品に乗車中、落下物を拾おうとして、転倒し、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201500845	平成28年1月30日	平成28年3月11日	IH調理器	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年3月4日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

温水洗浄便座（管理番号：A201300755）



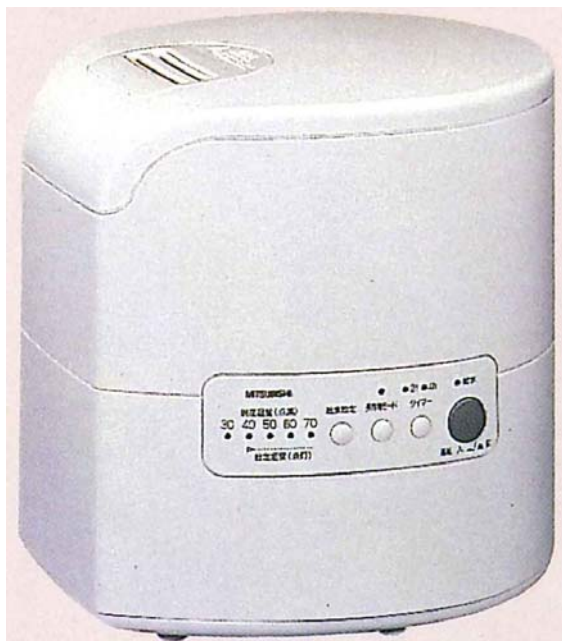
延長コード（管理番号：A201400601）



リチウム電池内蔵充電器（管理番号：A201500835）



加湿器（管理番号：A201500838）



ノートパソコン（管理番号：A201500840）

